

R7 郡センター発信の ICT 活用の 5 本柱による教育の質向上と効率化



ICT を活用したスリム化や教育事業の改善（目に見える形でのエビデンスの提出）

① グーグルフォームの活用

グーグルフォームを活用したアンケートを実施し、郡内の先生の声に耳を傾けた揖斐郡教育会の事業改善に取り組んでいます。本年度は夏季研修アンケート、郡教育研修総会アンケート、郡学校保健研修総会アンケートや講演内容についての意見や希望を聞くアンケート、夏季研修アンケート、郡三師会と養護教諭との交流会アンケート、教育研究員アンケートなどで活用してしていく。→スリム化をより徹底する。

② TEAMS によるオンライン会議・研修

揖斐郡教育研修センターでは TEAMS を活用したオンライン会議を目的に応じて活用し、効率のよい会議を行っています。オンライン研修会議、郡教育研究員会、揖斐郡教育会研修総会、実践論文研修会、夏季研修等、様々な場面で TEAMS を活用していく。

③ 生成AIの教育への有効な活用

生成 AI は、高度なデータ処理や判断をコンピュータで自動的に行う技術で、入力されたデータの背景にあるパターンやルールを学習し、最適な答えを見つけたり予測をしたりできます。最近 Google Gemini や Microsoft Copilot などがブラウザに搭載されるようになり使いやすくなりました。郡センターで有効な活用法の提案を行うとともに郡内各校で実践された生成AIを有効に活用した実践例を郡内に広げていく。特に実践論文の様々な教科での ICT や生成 AI の活用例や授業ライブラリーの中の授業で生成 AI を活用した実践→センター通信や郡センターHPで紹介したり、郡センターより生成 AI の授業での活用方法を提案していく。

④ 掲示板の効率的な活用

掲示板により揖斐郡内の教職員が学校を超えた交流ができるようにとの願いで設置した。令和 7 年度は郡教研支部の活動、郡教科研の連絡、学校間交流等でより積極的に活用していくことで、スリム化を図ったり、揖斐郡教職員相互の共通理解を深めていく。

令和 7 年度郡教育研究実践論文資料を掲示板にアップして、R7 実践論文執筆者が掲示板

より資料をダウンロードして研修会に参加する、各部会の新旧の引継ぎや関係書類の受け渡しを掲示板を通じて行う等の具体的な活用法を郡センターより提案する。

⑤ 郡センターホームページの効果的な活用

郡教育会で行った研修の資料や動画・授業ライブラリー・実践論文ライブラリー等による揖斐郡の教職員の資質や授業力の向上、デジタル版の読書感想文集やデジタル版「いびの教育」や「センター通信」等による揖斐郡の児童生徒や教職員の優れた作品や実践の紹介を行い、「揖斐郡が一つ」になった教育の向上のための拠点となる。